

報道関係者各位

アクロディア、Skyline Sports, Inc.と協業 ～「i・Ball Technical Pitch」韓国展開に向けて始動～

2018年6月21日

会社名 株式会社アクロディア

代表者名 代表取締役社長 堤 純也

(コード：3823 東証二部)

株式会社アクロディア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 堤 純也、以下「当社」）は、スポーツ用品メーカー Skyline Sports, Inc.（本社：大韓民国ソウル特別市、CEO：LAH JE-HOON、以下「スカイライン」）と協業し、IoT 野球ボール「i・Ball Technical Pitch」の韓国展開を開始することとなりましたので、お知らせいたします。



「i・Ball Technical Pitch」が

『Skyline i・Ball』

となって

2018年11月より韓国で販売開始！

■Skyline Sports, Inc. について

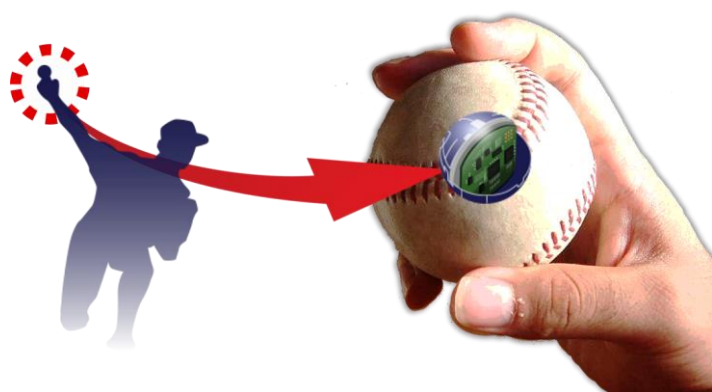
スカイラインは、米国と日本に野球ボールを提供するスポーツ用品メーカーとして1972年に創業しました。1988年に開催されたソウルオリンピックでは大会公式ボールに選定され、現在はKBOのオフィシャルボールとして韓国におけるシェアのほとんどを占めています。

この度の協業で、「i・Ball Technical Pitch」は、KBO オフィシャルボールと同じ工場・工程で製造された「Skyline i・Ball」となり、韓国で販売を開始いたします。

■『Skyline i・Ball』とは

『Skyline i・Ball』は、硬式野球ボールの中心部に9軸センサー※を内蔵したIoT製品です。ボール本体は、硬式野球ボールと同じ重量、同じ固さ、同じ素材で作られています。ボール本体を投げると投球データがスマートフォンに転送され、「球速、回転数、回転軸、球種、変化量、腕の振りの強さ」を計測し、専用サーバーで投球データの解析が可能です。

※3軸加速度センサー、3軸地磁気センサー、3軸角速度センサー



【スマホ計測結果表示画面】



投手が Skyline i・Ball を投げると、Bluetooth によってスマホに投球データが転送される。

【Skyline Sports, Inc.】

所在地：Dong Ah Bldg. 7F, 14-2 Yoido-dong, Youngdeungpo-ku, Seoul, Korea 150-871

設立：1972 年

代表者：President & CEO Jehoon Lah

事業内容：スポーツ用品の製造及び輸出入

ウェブサイト：<http://www.skylinebaseball.com>

【株式会社アクロディア】

所在地：東京都新宿区愛住町 22 第 3 山田ビル

設立：2004 年 7 月

上場：2006 年 10 月 東証二部（3823）

代表者：代表取締役社長 堤 純也

事業内容：スマートフォン向けのサービス・ソリューションの提供

ウェブサイト：<http://www.acrodea.co.jp/>

■本リリースに関するお問合せ先

株式会社アクロディア

管理部 IR・PRグループ

TEL：03-4405-5466

EMAIL：pr@acrodea.co.jp